

大原社会問題研究所五十年史

II 創立当初〔一九一九～二二年〕

調査翻訳出版等の事業軌道にのる

さて研究所の事業がどのように行われたかを見よう。

まず労働年鑑第二集の編集執筆については、この年の初め東京より大内氏が来阪し、高田、細川、河西、山村、林、竹内、丸岡、花田氏らが協力してこれに当り、しばしば編集会議を開き、内容の改善を計った。

研究所の刊行物も、年鑑、単行本や後述の雑誌などと共に本年度より多数にのぼり、その発行を専門的に取扱う書店同人社が、この年の三月一六日東京で開店した。これはそれまで事務助手をしていた大島秀雄氏を社主として、研究所関係出版物を一手に引受け発行する書店である。同人社は後年栗田書店がこれに代るまで、長く所と密接な関係をもった。

調査研究については、今年より労働組合調査が本格的にとりあげられ、そのためにまた、大阪の本所内に労働組合調査室が設置された(二月二四日決定)。調査室には、東京で権田氏の助手として月島家計調査を担当した後藤貞治氏がのちに主任として就任、組合関係の資料が精力的に集積されて行った。また組合調査のカードも多量となり、その整理も併行して行われた。

賃金調査は、大阪では山名氏を主任とし、西尾末広氏を助手として五月より実施され、東京でも山名、植田氏らがこれに当り、別に北沢氏を主任とし賃金制度の調査が行われた。この外、大林、山村氏担当の大阪市公的娯楽調査、山名、八木沢、植田(たまよ)氏の岸和田児童労働調査、細川氏の鉱業労働者調査、小林氏の京都特殊部落調査などが実施された。これらの実態調査のほか、河西氏は小作人組合、八木沢氏は小作制度につき文献調査を行うことが決定された。

出版については、前記年鑑の外、研究所員の研究調査翻訳を出版する「大原社会問題研究所叢書」第一巻として大林宗嗣『児童保護及福利増進運動』(一九二一年一月二〇日)が発行された。つづいて暉峻義等『乳児死亡の社会的原因に関する考察』、大林『ソーシャル・セツルメント事業の研究』、B・ポッター著久留間鮫造訳『消費組合発達史論』等が刊行された(附録、刊行図書目録参照)。

またこの年、ウェッブ夫妻の大著『産業民主制論』の翻訳が着手され、久留間、越智、宇野、山村、山名の五氏がこれに当り高野氏が校閲した*。このほか、水谷、河西氏らの翻訳担当が決定した。

*本書は一九二三年六月二六日上巻が刊行された。しかし広く流布するに先だち関東大震災により大部分を焼失したが、一九二七年に至り全篇が「大原社会問題研究所叢書」第七巻として刊行された。また戦後(一九六七年)、法政大学出版局よりその覆刻版が刊行された。

読書会も、前年にひきつづき開催され、参加者も一組五、六〇名に増加した。講師とテーマは次の通りである。

〔大阪〕

A組 一〇月一三日より、高野岩三郎氏、各国社会運動史(定員六〇名)

B組(婦人に限る) 一〇月一六日より、大林宗嗣氏、J・S・ミル著大内訳『婦人解放論』。高田慎吾氏、児童問題

〔東京〕会場 神田・日本基督教青年会館

A組 一一月一〇日より、北沢新次郎氏、賃金制度の研究

B組 一九二二年一月一二日より、権田保之助氏、改造思想の研究

この年の六月一六日、久留間氏がロンドンより発送した外国図書がはじめて到着し、その後ひきつづきドイツより櫛田氏の発送した図書が到着し、国内で蒐集する和書や資料類とともに、しだいに図書資料が充実していった。四月には、書庫の増築のため、大原氏は三万円の特別経費を支出することを約し、やがてその工事も始められた。東京事務所については、土地を購入して新築する計画もあったが、七月末東京市本郷区動坂一二二番地に借家し、それまで仮寓していた同人社社屋よりそこに移転した。

以上のように、一九二一年は大原社会問題研究所にとって、その事業展開の第一歩を踏み出した年である。そしてこの年は、前年春以来の戦後恐慌の深化する中に、大阪、神戸、横浜、東京等各地に大規模なストライキが激発し、失業者運動はじめ、各種の社会的思想的運動の活発に起った年である。神戸の三菱、川崎両造船所の争議には、高野氏も争議団を訪れ(七月三〇日)、前日警官によって検束された賀川豊彦氏の夫人を慰問している。また東京の研究会では、麻生久氏を招いて「足尾銅山スト」の報告を聞いたりしている。このように労働運動の高まりの中で、大原社会問題研究所はそのスタッフを充実し、調査研究の実施や資料の蒐集を通じて発展の第一歩を踏み出したのである。

高野岩三郎博士はその日誌の年末の一頁につきのように書いている、——「研究所の方もようやく事業緒につけるの感あり。明年は努力一番せん。」

法政大学大原社会問題研究所五十年史

発行 1970年11月

編・発行法政大学大原社会問題研究所

[前のページ](#)← [法政大学大原社会問題研究所五十年史【目次】](#) → [次のページ](#)

[研究活動・刊行物](#) [OISR.ORG全文検索](#)

[法政大学大原社会問題研究所\(http://oisr.org\)](http://oisr.org)
